

STAGE

24年前の1994年3月、平均年齢21歳、総勢20名で旗揚げしたイージーシアター「我楽多屋」。旗揚げ公演は北村想・作・長尾広海・演出「十一人の少年」。その後、第二回公演からほぼオリジナル脚本での公演。その作品の多くを書いていたのが長尾広海だ。彼女は、八戸西高演劇部で私の二つ下。彼女が物語を書いてることを知り、彼女の原作で私が脚本を書いて地区大会に出たりもした。

その後、私が地元の短大に進学したこともあり、彼女を含む後輩達を巻き込んで公演をしたりしていたのだが、しばらくして新しく劇団を立ち上げると連絡をもらった。

ちょっと前置きが長くなつたが、ここから「イージーシアター我楽多屋」の快進撃が始まった。若いといつてしまえばそれまでだが、芝居にかける情熱とパワーがあった。同じ年の10月に第二回公演「眠ル王様」。翌年7月に第三回公演「E」。どちらもオリジナルの作品。その間にも他の劇団とのジョイント公演や、メンバー単独での出演、さ

らに11月にはスペースBenで週替わり4本の公演。つまり、ほぼ途切れることなく芝居をやり続けていた。わたしの記憶が確かなら、その公演全てが満員だったはず。メンバーそれぞれ、仕事や学校があったのだから、今考えてもその時どうやって乗り切っていたのか不思議である。

そんなノリに乗っていた翌年1996年6月、公演されたのが「水底の柩」だった。その時子育て中だった私は観客としてこの作品を観劇した。衣装にもセットにも決して手を抜かない。嫉妬してしまうほどに、舞台から溢れる情熱とパワー。一人一人がキラキラと輝いて見えた。そんな情熱とパワーを今、この時代に生きる若い世代にも感じて欲しい。そんな想いから今回の演劇祭で上演をすることになり、さらにこの作品に出演していた当時高校生、現在は劇団扉座、鈴木利典氏が演出をとる。私にとっては夢のような演劇祭なのだ。

11月、オーディション。22年前を知らない若い世代が集まつた。数シーンではある

が、当時の台本のセリフを読み、演じてもらつた。もちろん、初見もあるからどこかぎこちない。それでも一步踏み出した事へのワクワクと、ほんの少しの嫉妬が、あの時の気持ちとちょっとだけリンクした。

平成最後のはちのへ演劇祭、古くて新しい、そんな「水底の柩」。いよいよ稽古が始まる。どんな作品になるのかまだ誰も知らない。けれど、新しい世代にも、当時を知っている世代にも観てほしいと心から願っている。参加するメンバーにも、何か一つでも見つけて感じて欲しい。そして次の時代で、新しい演劇のまち八戸を作つていって欲しい。

*第七回のはちのへ演劇祭は2019年3月15日(金)から17日(日)まで、八戸ポータルミュージアムはちにて開催予定

筆者近況

1月のフォーチュンシアター公演にはじまり、気がつくと4本の作品と1本の朗読に出演し、いつになく充実した1年だった。出会いと人のつながりに感謝しつつ、2019年は何ができるのかワクワクしている。

あっちこっちシアターインフォ

文／外館暢子（はちのへ演劇祭実行委員会）

平成最後のはちのへ演劇祭



1996年の上演より

第7回 うみねこ演劇塾発表会

シニア班は10人が黒子の衣裳で、南部昔5話からなるオムニバス舞台『むが~し、むがし、あったじ~』。ジュニア班は小1から中2まで総勢25名が繰り広げるミュージカル『ウーヒスーII～なかよしになるために』。種差と蕉島を舞台に子どもたちが活き活きと演じます。【日時】1月12日(土)13:30開演 【場所】八戸市公会堂文化ホール 【料金】600円(当日700円) 【問合せ】八戸市民公館 ☎0178-45-1511



演劇空間 スペースベン ～演劇好きのための、演劇の場～

※特別番組以外 金曜日は19時30分～、料金は一般前売400円 大学生以下100円(当日100円増)

※チケットはスペースベンにて販売。スペースベンの上演内容は、ホームページまたはメールマガジンでご確認下さい

八戸市柏崎1-11-8 TEL:0178-43-9876 FAX:050-3588-8350 携帯:080-6025-0990 E-MAIL:owner@spaceben.com URL:http://spaceben.com/



FANS FRIDAY AMUSEMENT NEGATIVE SHOP

【FANS予定】第1300～1303回 あだけん月間 賢治の朝
1/4 FANS新年会 1/11「朝の又三郎」作・安達良春 出演／加藤健太郎・安達良春
1/18「よだかの朝」作・出演／安達良春 1/25「グースコーブリの朝」作・出演／加藤健太郎

WHAT'S
“FANS”?
多目的スペース「SpaceBEN」にて、毎週金曜日の夜7時30分から約30分の芝居やダンスやライブを楽しむ企画です。

—一般前売400円／大学生以下100円(当日それぞれ100円増し)—
公演情報配信ご希望の方は、owner@spaceben.com宛にメールをお送りください。